

Week of February 2, 2025 - The Unleavened Bread　　Small Group Lesson 13

知り合う

実際に、あるいは、比喩的に『大掃除』をしなければならなかった時のことを教えてください。何がきっかけでそうすることになりましたか？結果はどうなりましたか？

聖句　第一 コリントの信徒への手紙 5:1-8（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1現に聞くところによると、あなたがたの間に淫らな行いがあり、しかもそれは、異邦人にさえ見られないもので、ある人が父の妻と一緒になっているとのことです。2それでも、あなたがたは高ぶっているのですか。むしろ悲しんで、そのような行いをしている者を自分たちの中から排除すべきだったのではありませんか。3私は、体では離れていても霊ではそこにいて、現に居合わせた者のように、そんなことをした者をすでに裁いてしまっています。4つまり、私たちの主イエスの名により、主イエスの力をもって、あなたがたと私の霊が集まり、5このような者を、その肉が滅ぼされるようにサタンに引き渡したのです。それは、主の日に彼の霊が救われるためです。6あなたがたが誇っているのは、よくないことです。僅かなパン種が生地全体を膨らませることを、知らないのですか。7新しい生地のままでいられるように、古いパン種をきれいに取り除きなさい。現に、あなたがたはパン種の入っていない者なのです。キリストが、私たちの過越の小羊として屠られたからです。8だから、古いパン種や悪意と邪悪のパン種を用いないで、パン種の入っていない純粋で真実なパンで祭りを祝おうではありませんか。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのように励ましや挑戦、慰めなどを与えますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1:パウロが1節で取り上げている性的な罪は具体的には何ですか？また、なぜ彼はそれが異邦人でさえ驚くようなことであることを強調しているのですか？

2: 2節と6節においてパウロの語調はどのようなものですか？また、彼はコリントの人々がどのような行動をとることを求めていますか？この状況で彼らが誇っていることは、なぜ不適切なのですか？

3: 「体では離れていても霊ではそこにいる」という3節のパウロの言葉から、彼のコリント教会に対する権威と配慮についてどのようなことが分かりますか？

4:「このような者（罪を悔い改めない者）をサタンに引き渡した」（5節）目的は何でしょうか？これは残酷な行為でしょうか、それとも愛の行為でしょうか？その理由を考えてください。

分かち合い

話し合い　その１：

説教の中で、武牧師は自分の罪に対する格闘を告白する人々の例を紹介しています。このように、正直に自分の心の弱さを分かち合うことは、教会の交わりの中でなぜ大切なのでしょうか？また、武牧師の応答についてどう思いますか？

話し合い　その2：

説教の中で、過越の祭りとパン種を取り除くことが例えとして用いられました。この旧約聖書の習慣は、教会の純粋さを求める新約聖書の教えとどのようにつながっていますか？この考え方と教会の戒規には、どのような関係がありますか？（参照：コロサイ人への手紙3章5-10節）

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。